



秋の夜長に虫の音も心地よい季節になりました。コロナ禍でも気をつけながら、景色や食、秋を楽しみたいですね。

総代懇談会は11月2日～12日に各地区で開催を予定しています。ホームページでの映像視聴など新型コロナウイルス感染症対策を徹底し会場、日時を分散して行います。ご都合の良い方法での参加をお待ちしています。



第5回理事会の報告

理事長より、「地域との包括的連携協定は9月末で18市町と締結をし、10月に府中町、世羅町、広島市と協定式をおこない23市町の中で21市町と締結する予定です。あとは、庄原市・安芸高田市となっています。この間、締結した市町より生協ひろしまに対する期待度が高まってきており、生協ひろしまと行政が連携することで今までできなかったことができるようになる（子育て支援・高齢者支援・DX等）という雰囲気を感じています。」と報告がありました。

第1号議案 最低賃金改定にともなう就業規則改定について

広島県の地域別最低賃金改定（899円）にともない生協ひろしまの最低時給額改定を実施します。最低賃金は900円を基本とし、関連する就業規則の改定をおこなうことを決定しました。

第2号議案 店舗政策関連報告

店舗政策について、引き続き協議をし、10月理事会で報告をすることで確認しました。

第3号議案 総代懇談会開催要項（中止・開催）について

新型コロナウイルス感染症の対応として「2021年総代懇談会」の中止も検討しましたが、2021年度新総代が初めて集い「生協とは・総代とは」の学習をし、上期事業活動の振り返りと下期の取り組みについて話し合う大切な場であることから、「3密状態」回避、映像視聴による参加などの対策を徹底することで、開催に向けた準備をすすめます。感染拡大により中止する場合は、常勤役員会で決定し総代へお知らせします。

第4号議案 8月度組織・事業状況及び決算報告

1. 8月度の決算・事業状況について、報告がありました。要旨は以下の通り。

8月度の全体の利用高は39億226万円で計画比104.8%・前年比101.4%となり計画に対して1億7,914万円上回っています。累計では200億7,519万円で計画比107.1%・前年比97.9%となり計画に対して13億2,933万円上回っています。

損益計算書

単位:千円

科目名	2021年7月度(単月)			2021年4月～7月(累計)		
	実績	予算	予算差	実績	予算	予算差
供給高(利用高)	3,902,256	3,723,121	179,135	20,075,187	18,745,856	1,329,331
宅配事業	3,183,529	3,021,232	162,297	16,674,771	15,448,373	1,226,398
店舗事業	718,727	701,889	16,838	3,400,416	3,297,483	102,933
供給剰余金	993,073	935,502	57,571	5,080,847	4,706,425	374,422
GPR	25.45%	25.13%	0.32%	25.31%	25.11%	0.20%
電力供給高	25,609	39,323	-13,714	81,746	107,227	-25,481
電力供給剰余金	2,315	7,125	-4,810	5,628	14,933	-9,305
福祉事業収入	114,241	123,223	-8,982	601,753	612,423	-10,670
福祉剰余金	7,539	15,120	-7,581	71,159	72,672	-1,513
その他事業収入	124,614	122,405	2,209	627,068	598,339	28,729
共済受託手数料	60,992	61,487	-495	304,646	307,356	-2,710
事業総剰余金	1,127,540	1,080,152	47,388	5,784,702	5,392,369	392,333
人件費計	534,850	524,679	10,171	2,667,889	2,637,684	30,205
物件費計	517,719	541,120	-23,401	2,536,351	2,709,884	-173,533
事業剰余金	74,971	14,353	60,618	580,462	44,801	535,661
事業外収益	20,567	18,829	1,738	121,342	110,365	10,977
事業外費用	217	286	-69	1,239	1,925	-686
経常剰余金	95,321	32,896	62,425	700,565	153,241	547,324

※共済受託手数料はその他事業収入に含まれています。

宅配事業

8月度利用高は計画比105.4%・前年比101.7%、累計では計画比107.9%・前年比97.8%となっています。利用人数が計画比106.3%、一人当たりの利用高が前年比96.4%と下回りましたが利用人数の計画が達成したことにより利用高の計画は達成しました。

店舗事業

8月度利用高は計画比102.4%・前年比100.0%、累計では計画比103.1%・前年比98.4%でした。来店組合員数が前年比98.5%（7店舗中、2店舗前年超え）・客単価前年101.5%（7店舗中、6店舗前年超え）と上回ったことで利用高の計画を達成しました。

福祉事業

福祉事業の剰余は、8月度の実績が計画比49.9%・前年比64.8%、累計では計画比97.9%・前年比148.4%でした。福祉事業収入は小規模多機能以外の全てで予算を下回り、全体も予算割れでした。福祉事業費用は予算内執行でしたが、福祉剰余金は予算を下回りました。

共済事業

共済事業の受託手数料は8月度の計画比が99.2%・前年比101.6%、累計でも計画比99.1%・前年比101.3%で計画は未達成でした。宅配・店舗の共済手数料振替が予算を超過し、共済事業の事業総剰余金は予算を下回りました。

経費（人件費・物件費）

経費は8月度の人件費が計画比101.9%・前年比103.6%、累計が計画比101.1%・前年比102.7%となり、物件費は8月度が計画比95.7%・前年比105.2%、累計が計画比93.6%・前年比100.0%となりました。

経常剰余金

結果として経常剰余金は、8 月度が計画比 289.8%・前年比 83.7%、累計が計画比 457.2%・前年比 81.9%で、計画より 5 億 4,732 万円上回り、7 億 57 万円となりました。

2. その他事業および商品の情報

- (1) COOP-FACE 産直こめたまごは、現行生産者である（株）世羅ファームの法人合併により名称が変更となるため商品ラベルの生産者名を変更することを確認しました。

変更内容：生産者名変更

現行	(株) 世羅ファーム	➡	変更後	広島たまご (株)
----	------------	---	-----	-----------

- (2) 9 月 30 日に包括的連携協定を締結する福山市から「フードロス削減や子ども食堂などへの支援に協力してもらいたい」との申し出により、福山市、福山市社会福祉協議会、生協ひろしまで連携し、福山市と生協ひろしまがおこなう「環境キャンペーン」として「組合員へのフードドライブ（食材回収）のお願い」「小学生向けの食品ロス学習会」「生協ひろしまの環境活動の紹介」の 3 企画を実施します。フードドライブでは、組合員と取引先へ食材提供を呼びかけます。
- (3) 新型コロナウイルス陽性の自宅療養者の支援について、現在広島市とおこなっている事例を共有し、東広島市での開始に向けて協議をすすめています。自宅療養者へは、保健所からの食糧支援が予定されていますがお届けまでに 3 日かかることから、翌日から 5 日分を生協ひろしまが補うことで準備をすすめます。
- (4) 生協ひろしま居宅介護支援事業所・安佐南でのケアプラン代返還について、広島市介護保険課より、ケアマネージャーの業務に対する運営基準違反の指摘と改善指導を受け、該当する期間（7 カ月間）の介護報酬の過誤調整（一部返還）をおこなうよう通知がありました。返還金額は、3,042,626 円となります。

第 5 号議案 8 月度一般活動報告

8 月度の活動状況について、確認しました。要旨は以下の通り。

- 8 月度の内部統制（情勢報告、法令遵守事項、事故内容、労働災害など）の内容について報告、確認しました。
- 8 月度グループ会社（コープサービス、コープハウジング、ハートコープ、ハートランド）の事業内容について報告、確認しました。
- 8 月の組合員活動報告として、「ピースアクションへのオンライン参加状況」「ピースナイター2021 の開催」「もずく基金夏休み親子企画のオンライン参加状況」「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名の中間報告」などを確認しました。
- 2021 年度平和活動のまとめを確認しました。生協ひろしま創立 50 周年記念「被爆ピアノコンサート」は、緊急事態宣言により 6 月開催予定だった 2 会場は中止となりましたが安芸区民文化センターとみよしまちづくりセンターでは感染防止対策を取り開催しました。2021 年「戦争も核兵器もない平和な世界を」市民の集い、ピースアクション in ヒロシマ・ナガサキはオンライン開催、市民平和行進は全コース中止となり 8 月 4 日（水）に市民 6 団体による慰霊碑への献花式のみおこないました。

インフォメーション

☆2020年度対象がんばる職員 33名が表彰されました。

最優秀者に選ばれた職員 8名のうち、お二人の実践事例の一部を紹介します。

📍高陽支所 斎藤恵美さん



新人職員からも信頼の厚い
斎藤さん（中央）

必要とされることで頑張れる

「お世話になります。先週の商品大丈夫でしたか」の確認から斎藤さんの荷卸しが始まります。組合員さんとの会話では、相手の言葉を繰り返したり、うなずいて同調したり、聞き役に徹します。相手にゆっくりボールを返すキャッチボールのような会話から、配送の場に自然と笑い声が響きます。

「これまで働き続けてこられたのは、生協が私に目標や課題を与えてくれたからです。課題に取り組むのは大変ですが、逆に目標があることで、自分が支所やチームの一員だという実感が持てて、仕事のモチベーションになりました。特に、チームで目標達成に向かう時の雰囲気が好きです。誰でも必要とされると頑張れますよね。これまでたくさんのいい上司や先輩、仲間に関わっていただいたことにも感謝しています。」

3つのポイント

- 1 注文書は両手で受け取る。
- 2 関わってくれている人に感謝。
- 3 しんどい時は物事を俯瞰で見る。



組合員さん一人ひとりの名前を声に
だしながら丁寧に商品をセット

📍コープサービス 高路地 正幸さん



コープサービスの皆さんに囲ま
れて表彰を受ける高路地さん

今できることから、最大の成果を生み出す

コロナ禍は、コンサートを中心に中止・延期が約 180 本 また企画も予定が立たずチケット事情は厳しい 1 年でした。その逆風の中、文化サービスの物販事業は今までメール便、宅配でのお届け商品が中心でしたが組合員さんから「配送時の方が受け取りやすい」といった声があり 2019 年 12 月に配送時のお届けに切り替え、また低単価商品の企画の実現するため物流改変を行いました。これが功を奏し、2020 年

のコロナ禍でマスク不足が問題だったタイミングで、単価の安い布マスクが企画でき、11 万 5329 枚を組合員さんにお届けでき少しですが組合員さんのくらしの安心に貢献できました。

「文化サービスは分業制ではなく、一人ひとりが企画や営業を行います。お互いに意見を尊重し合う雰囲気が魅力的な部署です。」と言われ 2008 年から文化サービスで尽力されている高路地さん、現在はその知識や経験を次世代に引き継ぐことが課題だそうです。



普段は笑顔の高路地さんですが、仕事になると文化サービスの頼れるチーフの表情です

3つのポイント

- 1 気軽に情報交換ができる職場風土。
- 2 取引先・他生協とのコミュニケーションづくり。
- 3 結果に対しての振り返りと次回対策。